

令和5年11月定例会会議録

(令和5年11月20日)

八代市教育委員会

八代市教育委員会 11月定例会会議録

- 【開催日】 令和5年11月20日（月）
- 【場所】 八代市役所本庁4階 403会議室
- 【出席者】 北岡 博 教育長
渡邊 裕一 教育委員
早田 蛍 教育委員
澤村 互寛 教育委員
丸山 智子 教育委員
- 【出席職員】 中 勇二 教育部長
松川 由美 教育部次長
田中 智樹 教育部次長
下津 恵美 教育政策課長
田北 佳一郎 学校教育課長
稲本 健一 教育部理事兼教育施設課長
高崎 博文 生涯学習課長
櫻井 幸枝 教育サポートセンター所長
松本 豊 教育政策課長補佐
山崎 撰 博物館未来の森ミュージアム副館長補佐兼学芸係長
星田 章広 学校教育課指導主事兼保健体育係長
- 【事務局】 萩本 誠子 教育政策課教育政策係長
浦本 美代子 教育政策課参事
- (審議事項)
- <議案案件>
- ①八市教委議第22号 八代市いじめ防止対策委員会委員の委嘱について
 - ②八市教委議第23号 八代市教育委員会事務専決規程の一部改正について
 - ③八市教委議第24号 八代市奨学資金貸付に関する条例施行規則の一部改正について
 - ④八市教委議第25号 令和5年度第3期教育振興基本計画の進行管理及び点検・評価報告書（案）について
 - ⑤八市教委議第26条 八代市立幼稚園再編基本方針（案）について
- <協議案件>
- ① 協議第5号 八代市長の権限に属する事務の委任及び補助執行に関する規則の一部改正について
- <報告案件>
- ① 報告第19号 令和4年度決算審査における質疑・要望等

- の概要について
- ②報告第20号 施設整備計画の事後評価について
 - ③報告第21号 令和4年度八代市学校・子ども教育応援基金事業の取組状況について
 - ④報告第22号 学校プールモデル事業の検証結果について

1. 開会 (午後2時00分 開会)

2. 教育長報告 前回の会議から今回までに参加した行事や事業、委任された事項などの中で特に重要と思われるものについて報告

3. 議題

〈八市教委議第22号〉 八代市いじめ防止等対策委員会委員の委嘱について

田北学校教育課長 現在任命している八代市いじめ防止等対策委員会委員の任期満了に伴い、新たに委員を委嘱する。
任期は、令和5年11月21日から令和7年11月20日である。

質問等なし

【八市教委議第22号 承認】

北岡教育長 八市教委議第23号 八代市教育委員会事務専決規程の一部改正については、協議第5号 八代市長の権限に属する事務の委任及び補助執行に関する規則の一部改正についてと関連があるため、合わせて審議を行いたい。

〈八市教委議第23号〉 八代市教育委員会事務専決規程の一部改正について
〈協議第5号〉 八代市長の権限に属する事務の委任及び補助執行に関する規則の一部改正について

下津教育政策課長 市長部局において、八代市事務決裁規程別表の改正を令和6年1月1日から施行を予定していることから、全庁的な整合性を図るため、八代市教育委員会事務専決規程別表1の改正の検討の依頼及び、その根拠となる八代市長の権限に属する事務の委任及び補助執行に関する規則の一部改正について協議依頼があった。資料により説明

質問等なし

【八市教委議第23号 承認】

〈八市教委議第24号〉 八代市奨学資金貸付に関する条例施行規則の一部改正

について

下津教育政策課長 現行では、特別の事情が認められる場合には、保証人が1人でも申請を認めているところであるが、今年度の奨学生選考委員会において、保証人が1人しかいない案件が多数だったため、保証人を2人立たせるよう要件の見直しについて選考委員から意見があったことから、今年度の申請状況及び県内他市の状況を踏まえ、保証人の要件等について見直しを行い、関係規則を改正するもの。

丸山教育委員 特別な事情とはどのようなケースだろうか。

下津教育政策課長 具体的な事情を規定しているのではなく、申請時に聞き取りにより、市内に保証人の要件に合う人がいないことを確認している。

丸山教育委員 平成30年に保証人が1人でも申請ができるよう改正があったということであるが、返済は始まっているか。保証人が1人であったということで、回収が難しい案件が増加しているといった状況があるのだろうか。

萩本教育政策課教育政策係長 平成30年度からの申請が対象となっているので、高校生で貸与を受け、卒業した方は返済が始まっている。平成30年度以降申請された方が、返済が滞っているということではない。現在、回収困難な案件は、市町村合併前の古い案件が多い状況である。

渡邊教育委員 返済が滞っていないということであるが、要件が緩和されているのは良いと思うが、保護者の立場からすると、本当に要件が緩和されたと捉えて良いのだろうか。

下津教育政策課長 今年度については、6件の申請があり、保証人が保護者1人での申請が5件であった。そのうちの4件は、市内に保証人の要件を満たす者がいないという理由であり、市外であれば保証人になることができる者がいるということであった。1件は、保証人を依頼した市内の親族が経済的な余裕がなく、保証人となることができないという理由だった。現行では、保証人に所得要件があり、保護者でも保証人になれないケースがあった。しかし、今回の改正では、保護者は必ず連帯保証人になってもらうこととしており、もう1人は市内にいない場合は市外でも可能としており、緩和されたと考える。

渡邊教育委員 保護者が確実に連帯保証人になることができること、市外

の方でも連帯保証人になることができるということが大きいのではないかと受け止めた。経済的に困っていらっしゃる家庭が貸付を受けることができるよう、どのように周知をするのか。

萩本教育政策課教育政策係長 1月の市報に募集の記事を掲載し、ホームページにも掲載する。また、学校にも申請のてびきを配付し、周知する。

北岡教育長 市民税所得割や固定資産税の課税要件がなくなっている。現行ではこの要件により、返済能力があるかどうかを確認していたと考える。これを撤廃することにより、連帯保証人に返済義務が発生したときに返済する能力がなければ回収できないと考えるが、そこは大丈夫か。

下津教育政策課長 所得等の要件については削除し、別世帯で独立の生計を営む者と規定したところであり、内部規定で提出書類を定める予定としている。所得課税証明書や年金等の支給額証明などの収入が分かる書類を提出してもらい、これにより返済能力の有無を確認したいと考える。県の育英資金や県内他市の状況を確認したが、具体的に所得要件等を規定している自治体はなかった。例えば申請時に収入があっても、返済時に同様の状況かどうかということも不明な点であり、今回の改正は、連帯保証人は、連帯して返還の責めを負うことを認識してもらいたいということも目的としている。

【八市教委議第24号 承認】

〈八市教委議第25号〉 令和5年度第3期教育振興基本計画の進行管理及び点検・評価報告書（案）について

下津教育政策課長 8月定例会において教育委員の方々からいただいた意見及び、その後9月及び10月に開催した外部評価委員会において外部評価委員の方々からいただいた意見を取りまとめ、令和5年度第3期教育振興基本計画の進行管理及び点検・評価報告書を作成した。資料により説明

丸山教育委員 公表して議会へ提出するとのことだが、議会への提出方法はどのような形か。

萩本教育政策課教育政策係長 報告書を全議員に配付する形である。

渡邊教育委員 それぞれの事業の中で今年度該当している項目については、学識経験者等の意見が記載してある。これを見ると、肯

定的な意見が多かったが、疑問点や提案等に対しては、今後どのような形で対応するのか。

萩本教育政策課教育政策係長 いただきましたご意見については、関係各課にフィードバックし、来年度以降の事務に反映するようアナウンスしたい。

中教育部長 改善を望まれている項目について、短期的に解決できるものについては、早速来年度の予算に反映させたい。ハード整備も含めた大きな課題については、複数年かけてしっかり検討して判断する必要があると考える。ご指摘については、教育委員会全体として認識しているので、少しでも改善につながるよう進めていきたいと考える。

【八市教委議第25号 承認】

〈八市教委議第26号〉 八代市立幼稚園再編基本方針（案）について

田北学校教育課長 八代市立幼稚園再編基本方針（案）については、7月定例会で説明をし、その後修正を加え、10月の1か月間パブリックコメントを実施した。資料により説明

澤村教育委員 今後、健康福祉部が計画策定にあたり就学前児童保護者にニーズ調査をするのか。

田北学校教育課長 その予定である。学校教育課としては、幼稚園の保護者に対するアンケート調査は実施する予定である。保育園の保護者について、健康福祉部が調査する予定としている。

渡邊教育委員 意見を見ると、すでに教育センターとしての役割を果たせないのではないか、統廃合については早急に進める必要があるなど、幼稚園の実態をしっかりと見ておられる市民の方々が多いと感じたところである。今後、これを受けてアンケート調査をされると思うが、どのような内容で調査をするのか。

三浦学校教育課審議員 アンケートの概要については、保護者に対して、自分の園が再編の対象になった場合に、幼稚園に残りたいなど、具体的にどのような対応をされるのかなどを考えている。

丸山教育委員 アンケートは誰を対象にするのか。

三浦学校教育課審議員 現在、在園している公立幼稚園の保護者を考えている。

田北学校教育課長 アンケート調査の概要について補足したい。例えば、再編で幼稚園数が減少した場合、子供さんを引き続き幼稚園に通園させるか、保育園やこども園に通園させるかなど、在園している幼稚園が再編の対象になった場合に、保護者の方がどのようにお考えなのか把握したいと考える。計画を立てるうえで肝になる部分かと思う。その他についてもアンケートで確認するが、これについては最も気になる点であると考えている。

早田教育委員 幼稚園を必要とされているご家庭もあるのだと感じた。また、幼稚園に通園される方の中にも、預かり保育や夏休みの預かり保育を必要と思われるご家庭があるのだと感じた。保護者間での会話の中で、幼稚園で2時、3時に子供が帰ってくるのは難しいというのがある。幼稚園を統廃合するにしても、このような意見は尊重してほしいと思う。意見の扱いとして、せっかく意見を出しているのに、全く反映されないのは残念に思う。意見を出しても、参考程度にしかならないのだと感じた。

北岡教育長 公表の方法として安心安全メールがあったが、学校の保護者は分かると思うが、他の市民の方が分かるだろうか。

田北学校教育課長 安心安全メールについて、説明したい。八代市内の小中学校、幼稚園で保護者に登録をさせていただいているメールサービスであり、それぞれの学校や園で緊急な連絡があった場合に、自分の学校や園の保護者にお知らせをするものである。市内全ての小中学校、幼稚園で登録をさせていただいている。また、本年度より教育委員会では、保護者にお知らせしたい文化的な行事などを含め、月1回程度、情報提供として配信を始めたところである。今回、安心安全メールを使うことで、小中学校や幼稚園に子供さんを通わせている全ての保護者の方にお知らせすることができるため、パブリックコメントについて、広く知ってもらうことができることから利用したところである。

北岡教育長 意見募集結果を見た市民の方が、公表の方法について、安心安全メールとあっても、どのようなものか分からないかもしれない。例えば、安心安全メール（保護者向け）など分かりやすい表記にするとよいのではないだろうか。

丸山教育委員 学校訪問で幼稚園を2園訪問し、現在の幼稚園の状況が少し理解できたように感じている。大変恵まれた施設環境の中で、先生たちも頑張っておられ、子供たちも伸び伸び生活をしているということはよく分かった。一方で、集団生活や社

会的に適正な規模であるかという点では、非常に難しいところがあると感じた。何等かの再編は避けては通れないのではないかと考えている。今回のパブリックコメントのご意見やアンケート調査の結果をしっかりと分析され、基本計画に向けた材料となるようなアンケートになるよう検討していただきたい。

【八市教委議第26号 承認】

〈報告第19号〉 令和4年度決算審査における質疑・要望等の概要について

松川教育部次長 資料により説明
成松由紀夫議員、堀口晃議員、橋本徳一郎議員、橋本隆一議員、大倉裕一議員、増田一喜議員から質疑・要望意見があった。

渡邊教育委員 文教福祉委員の議員の方々が、特に学校支援職員配置事業に関心を持っていただき、ありがたいと思う。
予算要求についてのお尋ねであるが、学校支援職員について、教育委員会としては、今年度とほぼ変わらない人数で予算要求をされているのだろうか。

田北学校教育課長 大幅に増員できるとよいと考えているのは、生徒指導支援員について、現在は中学校のみに配置されている職員である。業務の内容としては、不登校の子供たちに対する対応であり、別室に登校する子供たちへの学習を行っている。小学校においても別室登校の子供が増えているため、小学校にも拡大する必要があるのではないかと考えている。来年度は、太田郷小、八千把小、麦島小・植柳小の兼務を1名の合計3名の配置を考えている。中学校で兼務となっている学校について、週4日を半分ずつ分けても効果は上がらないというところがあり、兼務を減らすことで中学校への拡充も考えている。また、看護師について、特別支援学校に1名、学校においては、糖尿病の子供さんへの対応に1名の増員を考えている。特別支援員についても、若干の増員をお願いする方向で予算要求を考えている。

〈報告第20号〉 施設整備計画の事後評価について

稲本教育部理事兼教育施設課長 令和2年度から令和3年度の2年間において、学校施設環境改善交付金を活用し整備をした事業について資料により説明

丸山教育委員 アンケートの対象となっている、事業を実施した11校の

教職員 5 名・保護者 5 名は、各校あたりの人数であるか。

稲本教育部理事兼
教育施設課長

学校ごとの人数である。

渡邊教育委員

計画の内容の施設整備について、安全性を高めるという点ではほぼ達成できているということは大変ありがたいと思う。

教職員、保護者からの評価や要望については、今回の施設整備以外にも気になる点が見られ、特に洋式トイレは改善してほしいという意見が多いと感じる。プールについて、スタート台の撤去は以前から行われていると思うが、学校を回るとスタート台が残っているところがある。これについては、どのようになっているのだろうか。

稲本教育部理事兼
教育施設課長

部分的に残っている学校がある。計画的に撤去を行わなければならないのであるが、学校で飛び込みをしないように指導していただいているところである。予算の確保ができれば撤去を行いたいと考えている。

澤村教育委員

計画的に取り組み、達成できているということで順調に進んでいると感じた。

東陽中学校屋内運動場の大規模改造（老朽）事業について、財源が確保できなかったため、今後、部位毎に改修していくということであるが、どのような計画を検討されているのか。

稲本教育部理事兼
教育施設課長

当初の計画では、補助金で天井、床の大規模改修を考えていたが、予算の関係上、天井だけを補助金を利用せずに改修することになった。雨漏りがひどく床が滑る状況であったため、昨年度、屋根の改修は終了した。床の凹凸の部分については、まだ改修ができていないところである。

澤村教育委員

昨年度、卒業式に参加し久しぶりに体育館に入ったが、老朽化が進んでいると感じたため、ぜひよろしく願いしたい。

〈報告第 2 1 号〉
について

令和 4 年度八代市学校・子ども教育応援基金事業の取組状況

下津教育政策課長

令和 4 年度の寄附の状況及び事業について資料により説明

丸山教育委員

基金の現在の残高はどれくらいだろうか。

下津教育政策課長

基金の残高は、令和 5 年 5 月 3 1 日現在で 1, 6 5 9 万円

である。基金運用の今後の見通しとしては、毎年100万円の寄附があると仮定し、事業費を毎年150万円ずつ使用した場合、あと32年は運用できる見込みである。

丸山教育委員 寄附の募集をしながら、自主的な独自の特色ある事業に使用され、貴重な財源であると思うので、今後も有効活用していただきたい。事業の内容が子供たちにとってより良いものになるとよいと思う。

北岡教育長 この事業については、八代市で教員をされていた方が、体調を崩され熊本市のお姉さんのところへ行かれたが、お亡くなりになって、遺言で1,000万円を八代市の教育にとご寄附があり、それを基にこの事業を立ち上げ、有効に活用しているところである。その後もたくさんのご寄附をいただき、財源となっている。

渡邊教育委員 毎年たくさんの方への基金への寄附があることを大変ありがたいと思う。その思いにしっかり応えるような事業に活用していかなければいけないと思っている。

低学年ではi-checkを実施しないため、QUテストを実施しているところであると思う。i-checkの導入があったため、QUテストの実施をとりやめた学校もあるが、全学年でQUテストを実施している学校もある。

i-checkとhyper-QUテストは、どの程度似ているのだろうか。

田北学校教育課長 i-checkについては、家庭生活についてのアンケートもあり学校生活の部分もある。家庭の学習時間など、広く日常生活全般にわたるものである。QUテストは、子供たちとの人間関係、学校生活の部分に特化しているものであり、その部分がよく見えてくる。友達との相性も含めて見えてくるので、次年度に改善することができる。QUテストのほうがより人間関係を見るのに特化しているため、i-checkで見えない部分もある。似ているがQUテストは重要であり、引き続き行いたいという学校がある状況である。

渡邊教育委員 QUテストはとても大事なものであると認識があるため、なぜ実施をとりやめたのかと思ったところであった。各学校のこれからの取組に期待したい。

北岡教育長 QUテストを実施して安心しないようにしていただきたい。結果によって対策をしていただくことが大事だと思う。

〈報告第22号〉 学校プールモデル事業の検証結果について

稲本教育部理事兼
教育施設課長 今年度から学校モデル事業に取り組んでいる。資料により
説明

星田学校教育課指
導主事兼保健体育
係長 アンケート調査結果について、資料により説明

渡邊教育委員 本事業は、検証すべきとても大事な事業だと思っている。
来年度以降は中学校でも検証していただきたい。
詳しく見た中で、1つ気になる点がある。文政小学校の授
業の様子を見ると、2年生についてはプール開始が10時、
終了が10時15分とあるので、プールに入っていたのは1
5分ということになる。また、有佐小学校については、2時
限枠で移動し、40分が実働ということになる。体育の時間
が105時限あるとすると、通常であれば10時限ほどが水
泳の授業になるかと思うが、105時限のうち20時限を水
泳に費やすことになるのか。実働と時数について、不明な点
がある。

稲本教育部理事兼
教育施設課長 文政小学校については、最初に行った授業の状況を上げて
いる。実際15分だった。2時限を使うことはできないか校
長先生にも相談したが、1時限でどうにかできるのではない
かということでスタートした。最終的には、前後の休み時間
を利用しながら移動し、最低25分は泳ぐことができた。
有佐小学校については、2時限使った。学校とも相談し、
20時限使った形になる。時数については、学校教育課とも
協議をしている。本来であれば水泳の時数は10時限である
と思うが、熊本市は6時限が水泳の授業になっている。有佐
小学校としては10時限ほしいということで、20時限使っ
たところであるが、20時限となると負担が大きいため、学
校との調整が必要と考える。

澤村教育委員 費用についてはかなり削減できると感じた。財政面でも大
変重要な事業であると思う。
有佐小学校は民間のプールを使用するので、文政小学校よ
り費用がかかっていると思う。同じ鏡町であるが同じ鏡プ
ールを使用できない理由があるのだろう。今後の方向性とし
ては、なるべく予算を削減できるように工夫していければと思
う。

稲本教育部理事兼
教育施設課長 有佐小学校については、文政小学校と鏡プールを共用で使
用できないか検討したが、水泳の授業は1学期しか行わない
ため、学校との調整を図るうえで、時間のコマや更衣室等の

問題もあり、複数の学校で1つのプールを使用するのは難しいということが課題として見えてきた。夏休み中のプールの維持管理が必要となるため、1学期で水泳の授業を終わらせ、2学期はプールを使用していなかったが、民間のプール、鏡プールを使用することで、プールの維持管理は管理者がされるため、2学期も使用できるのではと考えたが、鏡プールについては、有佐小学校、文政小学校の生徒数や時間のコマ、更衣室等の問題から共用は難しいということが見えてきた課題である。

早田教育委員

検証結果を拝見し、費用面や教職員の負担軽減、子供たちへの影響等がよく分かった。コストの削減、教職員の負担軽減など、社会と学校がつながることでメリットが出てくるのは良いことだと思う。学校、教育が社会とつながっていくことによって、子供が社会に出たときにつながればよいと思う。

一方で、コストが削減されることで懸念されることもあると思う。アンケート結果に出ているが、1学期に水泳の授業をしているということは、6月20日から7月20日は、梅雨で大雨の時期であり、大雨注意報や雷注意報、警報が1年で最も出やすい時期である。おそらく雷注意報が出ていても、雷が鳴っていなければ、水泳の授業は行われると思うが、気象の専門的に言うと非常に危ないと思っている。気温もまだ低い時期であり、以前と違って9月でも気温は高い。台風が発生することはあるが、梅雨ほど雨が多くはないので、秋のほうが子供たちへの体の負担や災害の危険性、プールの時間の確保もできるのではないかと思った。アンケート結果によると、同じ思いの方がいらっしゃるのので、時期的なものも学校全体で検討されるとよいのではないかと思う。

丸山教育委員

プールの維持管理のコストを考えると、民間の利用は進んでいくと思う。八代市もモデル事業に取り掛かり、課題も見えてきて、洗い出しを行われると思う。しばらくはモデル事業が続けられると思うが、建築から62年経過しているプールもあるようなので、結論が出るまで、このプールはどうなるのかが気になる点である。プールの建設計画との兼ね合いはどのようになっているか。

稲本教育部理事兼
教育施設課長

このモデル事業がスタートしたのは、プールの老朽化が進んできており、建て替えを行いたいが、外壁など危険な箇所が多く、プールの建て替え計画まで予算を確保することができないため、今回のモデル事業をすることによって、民間や市営のプールが使えないかという検討したかった。生徒数が多い学校については、生徒を移動させるのが難しいというこ

とが今回分かったので、建て替えをするのか、隣接している小学校、中学校では共用で使えないかなどを検討が必要であるとする。現在は、建て替えの計画はない状況である。

丸山教育委員

しなければならぬことが次々とあり大変かと思うが、解決策になると思うので、しっかり検証をお願いしたい。

4. 連絡事項

教育政策課 第2回総合教育会議 (11/28 9:00~11:00)
学校教育課 チャレンジングリッシュ (12/16)
終業式 (12/22)
中学校駅伝大会結果について
教育施設課 プール検証結果報告 (12/13 文教福祉委員会)
生涯学習課 まなびフェスタやつしろ (12/9)
教育サポートセンター 年頭研修会 (オンデマンド)
博物館 秋季特別展覧会入場者数について
事務局 日程確認
・第2回総合教育会議 (11/28 9:00~)
・12月定例会 (12/25 14:00~)

5. 会議録署名委員の氏名

澤村委員・丸山委員

6. 閉会

(午後4時35分 閉会)

令和 年 月 日

署名委員

記録者
